

INFORMATION

役員改選・移転情報・新事業・新商品紹介・あれこれ

「自家消費型太陽光発電」の導入を提案 ～省エネ支援制度と最新省エネ手法が分かるセミナー～

企業コード：010770876 (株)アーク (札幌市)

4000件以上の施工実績を誇り「太陽光発電の専門店」と呼ばれる(株)アーク(札幌市豊平区、代表取締役渡邊賢二氏)が設立されたのは、16年ほど前の2004年(平成16年)1月。当初は、札幌を拠点として水道浄水事業を手がけていた。転機となったのは2007年に電子ブレーカーの取り扱いを開始してESCO事業に乗り出したこと。

「主に酪農家の方などを中心にご利用いただきましたが、電気料金の削減が図れることから大きな反響がありました。これを契機に電力関連ビジネスに本格参入していくこととなりました」(渡邊賢二社長)。

その後、太陽光発電事業に進出。戸建住宅に太陽光パネルを設置する業務を手がけたのち、2008年にはオール電化(エコキュートやIH、蓄熱暖房機などの商品販売)に乗り出し、「工事に携わった大工や板金など現場職人たちの技術、スキルが磨かれたことから自社で戸建住宅の施工、分譲が可能と判断して2014年には上記技術者が揃った為、戸建て新築分野にビルダーとして参入致しました」(同)。

当時、本社のあった札幌市東区にショールームの設置を行うほか、テレビ・ラジオCMを通じて知名度を高めていった。

太陽光発電事業を本格化させたのは、現在の札幌市豊平区に本社を移転した2012年以降のこと。電力のFIT(固定価格買取取り制度)がスタートして、電力ビジネスに対する社会的な関心が高まりを見せていた。前年の2011年3月に発生した東日本大震災の際の福島第一原発の事故もあって原発に対する見直し機運も高まりを見せていた。

当社ではこの間、産業用太陽光発電の分野にも注力してきた。具体的には使い道のない土地の買い取りを積極的に手がけ、太陽光発電の場として甦らせてきた。

「地方の営農家の方などが後継者難などから離農を余儀なくされるなか、荒れ果て遊休地となっている農地や山林、原野などの再活用をご提案させていただきました。農地だと規制があるため容



渡邊 賢二 社長

易に転用はできませんが、太陽光発電により再活用が図れます。地主の方や地方自治体などからも高い関心が寄せられてまいりました」(同)。

設置する太陽光発電施設の架台はオリジナル製品を使用。発電施設は、技術・設計面においても優れており、一昨年9月に発生した胆振東部地震の際にも破損したものは1基もなかった。

この間の太陽光パネルの設置台数は住宅供給分も含めて4000基の実績を誇る。

「自家消費型太陽光発電」の導入を提案

このように太陽光発電事業において躍進、注目を集める(株)アークが提案するのが「自家消費型太陽光発電」の導入。これは、施設で利用する電気を自らの太陽光設備で発電させ、その電力を消費し、足りない電力は電力会社より購入するというもので、普段、事業所で使用している高い単価の電気料金を自分で発電させた電気ですべて削減させることが可能。また、創った電気は基本的に施設で使用している電力以上には発電、売電させないように設計がおこなわれている。

通常の電気料金の請求において、電気量に合わせ付加請求されているのが再生可能エネルギー促進賦課金(再エネ賦課金)。2012年当初は単価0.22円/kWhだった再エネ賦課金はこの間、右肩上がり増加しており、2020年には単価2.95円/kWh



本社

まで上昇、2030年には単価4.36円/kWh以上になるとの予想もされている。

「自家消費型太陽光発電」を導入することにより①電気代削減②節税対策（中小企業経営強化税制で100%即時償却または10%税額控除）③災害対策（ブラックアウト発生時などでも電力供給を維持）④補助金の活用（二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の活用で設備費、工事費の1/2を補助）⑤CSR対策（SDGsやRE100に代表されるように環境問題への配慮が企業価値向上に直結）⑥遮熱効果（屋根上設置で5℃～20℃低下）といったメリットがある。

「電気は地域の電力会社から供給を受けて対価としての電気料金を支払うという感覚が根強いかと思えます。云ってみれば一生のローンともいえるのですが、今や電気に関しては太陽光発電で自ら創って使うことがお得な時代です。そのことがひいては化石燃料の使用を減らし、CO2排出削減、地球の温暖化防止にも繋がります。持続可能な開発目標（SDGs）やRE100（事業運営を100%再生可能エネルギーで調達することを目標にした企業が加盟しているイニシアチブ）に象徴されるよう環境問題に配慮している企業が選ばれていく時代です」（渡邊賢二社長）と今後を見据えている。

なお、(株)アークでは右記の日程、内容で上場企業のプロが「補助金活用と最新省エネ手法が分かる」をテーマとしたセミナーを開催予定で現在、参加者を募集している。

※新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さま、および関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い収束を心よりお祈り申し上げます。

感染拡大が続く状況を鑑み、新型コロナウイルス

感染症に関する当社対応としまして、3/2～5/10までの期間、セミナー・勉強会を、ご来場による開催からWEB開催に切り替えを検討しております。

皆様の会社経営の一助となれば幸いです。

新型コロナウイルス対策でご来場が難しい企業様につきましては、個別の対応もいたします。

お気軽にご相談くださいませ。

問い合わせ先

(株)アーク

〒062-0904 札幌市豊平区豊平4条10-3-15

ARCビル

TEL：0120-377-700（平日9：00～19：00）

FAX：011-812-0066

<http://www.arc-eco.co.jp/>

省エネ支援制度と最新省エネ手法が分かるセミナー

【日 時】 2020年7月開催予定

個別でのご相談も随時受付中！

※新型コロナウイルスの影響により上記セミナーが中止、延期となる場合は、当社ホームページにおいてお知らせいたします。

【会 場】 札幌コンベンションセンター

（札幌市白石区東札幌6条1-1-1）

TEL：011-817-1010

【参加費】 無料

【第1講座、特別ゲスト講座】【14：00～14：55】

中小企業でもできる電気代削減手法とお得な制度

講師：(株)船井総合研究所 岡 慶和 氏

見どころ① 電気代は今後こうなる！現状と今後の動向

見どころ② 今なら100%即時償却ができる！

中小企業経営強化税制の概要

見どころ③ 省エネ・災害対策・CSR対策・

節税が全部出来る最新の省エネ商材とは？

【第2講座、特別ゲスト講座】【14：55～15：45】

現役の支店長が語る！中小企業のための資金調達術

講師：道内屈指の金融機関 支店長様予定

見どころ① 金融機関が見ている決算書のポイントとは！？

見どころ② 中小企業が融資を受けるために

絶対にやるべきこと3選

見どころ③ コロナ対策ではこれを使い！

オススメ融資制度とは！？

【第3講座】【15：45～16：00】

弊社がお手伝いできる事

各講座のまとめに加え、(株)アークの事業内容、お手伝いできる事をご説明させていただきます。